

漁場造成に関する研究 1 (浜田沖人工魚礁効果調査)

(沿岸漁場整備開発事業効果調査)

田中伸和・若林英人

1 研究目的

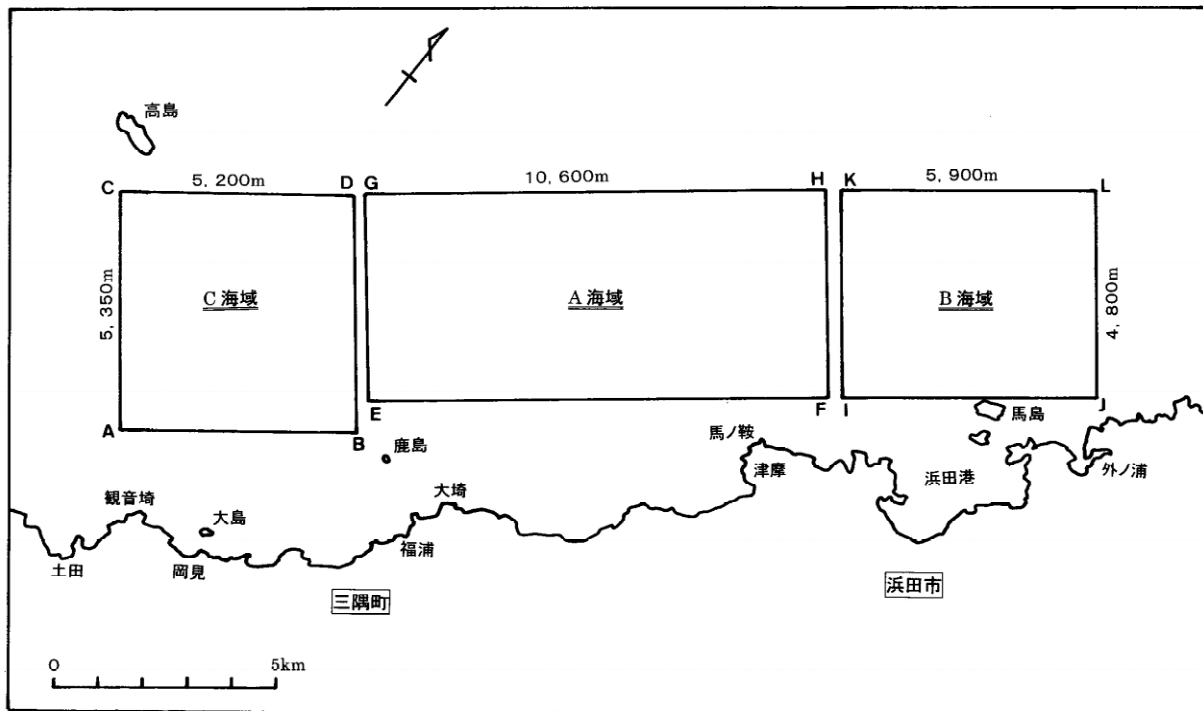
(社) 島根県水産振興協会では島根県の委託を受け、浜田地区を調査対象地区として漁場マップ (魚礁配置図) と DGPS 搭載標本船の操業記録を解析することによって、魚礁効果を数量的に証明する調査を実施している。水産試験場はこの調査の基礎資料となる詳細な漁場マップを作製して提供する。

2 研究方法

平成 10 年度に引き続きサイドスキャンングソナーを用いて魚礁の詳細な位置を測定した。今年度は浜田市から三隅町沖の 3 区画に分けた魚礁設置海域 (図 1) のうち、平成 10 年度未調査の B 海域と C 海域の 2 区域の調査を実施した。

3 研究結果

魚礁の測定位置を基に魚礁の配置図および形状のリストを作製した (添付資料参照) 。



A 海域基点

E : N34 ° 49.20 E131 ° 55.60
F : N34 ° 52.90 E131 ° 01.00
G : N34 ° 51.20 E131 ° 53.60
H : N34 ° 54.90 E131 ° 59.00

B 海域基点

I : N34 ° 53.00 E131 ° 01.20
F : N34 ° 55.00 E131 ° 04.20
G : N34 ° 55.00 E131 ° 59.20
H : N34 ° 57.00 E131 ° 02.20

C 海域基点

A : N34 ° 47.00 E131 ° 53.00
B : N34 ° 48.80 E131 ° 55.80
C : N34 ° 49.30 E131 ° 50.70
D : N34 ° 51.10 E131 ° 53.50

図 1 サイドスキャンングソナー調査海域図